調布市民放送局
CATCH
Community Access Television Chofu

調布市民放送局ニュース

☆第 170 号☆ 2023 年 8 月号　2100 部発行

調布の「街」「自然」「人々」を描くイラスト展「マチトリドリ」が開催中

調布にゆかりのある作家が、調布の街並みや自然の風景、街に集う人々の営みや気配などをイラストを通して表現する「マチトリドリ」が９月２４日（日）まで調布市文化会館たづくり１階展示室で開催中（入場無料）。主催の調布市文化・コミュニティ振興財団文化事業係の濱野夏帆さんは「鳥の目線で調布を捉えた緻密な線画や市内に咲く紫陽花などの植物を描いた作品。さらに日々の写生で街に集まる人々の瞬間を軽やかなタッチでに切り取った作品など、多彩な表現でマチの良さが紹介されています」と語る。7月下旬にこの展覧会を観た。入口近くに展示されているのが黒木ユタカさんの緻密なイラスト、表題は「調布LOVE！富士山が見えるとさらに最高」。調布駅周辺や味スタ、多摩川などが鳥瞰図で描かれており、一番上に富士山の姿も。メーキングの動画もあり、緻密な線画の方法が公開されている。黒木さんは、1976年の調布生まれで市立上ノ原小学校で画家・中川平一氏に図工を教わったそうだ。

紫陽花などの植物画の新目恵さんは、1974年の調布生まれ。神代植物公園や実篤公園など市内の植物画を数多く展示。京王フローラルガーデン「アンジェ」（2021年閉館）の紫陽花は葉脈が浮かび上がって見える作品だ。アメリカの大学を卒業、自称”絵描き”の Mari ya　Suzuki さんは トリエ京王調布や市内の商業施設の壁画を描くかたわら調布にあししげく通い、トリエ京王 C 館横の「てつみち」や深大寺などで写生をして、人々の瞬間的な動作や表情を捉えている。3人とも地域との繋がりを重視しており、観る人は調布の魅力の再発見になるでしょう。

９月２日（土）に今回の作家3人が語り合うクロストークがたづくり12階映像シアターで午前10時から開かれる。（大泉　清）

眠っている楽器を地域に寄付する「楽器寄付ふるさと納税」を開始。

三重県いなべ市が始めた方法で、都内では調布が初めて開始した。楽器寄付の査定額が控除の対象になる。査定の流れは一次査定（WEB)と最終査定（現物）から寄付実行となる。「市内の小中学校への楽器寄付として管楽器のアルトサックスやフルートなどをお願いしたい」（教育委員会教育総務部）。返礼品はないが、子供たちから感謝状や演奏会への招待状が届く。

調布駅南口に純喫茶風の「元町珈琲調布店」が7月20日にオープン

白い壁に小鳥がとまる絵が描かれており、BGM はモダンジャズ。筒状のコーヒープレスを押し、砂時計で1～2分待つと香りの良いコーヒーが飲める、ソファー席もあり落ち着いた雰囲気。「港町らしい、香り高いコーヒーを味わってもらいたい」と営業部課長の児玉常男さん。元町ブレンドは520円。デザートもある。調布のコーヒー好き大人が語り合える場所になれるかどうか。今後に注目したい。

【FC 東京応援記】

J1は夏（7月17日～8月5日）の中断期間。この間に各チームが強化に乗り出す。東京からは7/16の鹿島戦を最後に安部柊斗がベルギー1部のモレンベークへ完全移籍。松木とのWボランチで中盤を制圧していただけに、チームとしては痛いが、海外挑戦は兼ねてからの希望。成長し、代表へも期待したい。主な加入は京都から両SBのできる白井康介選手が完全移籍。セレッソより攻撃的MF原川力選手が期限付き移籍。共にウィークポイントを補って余る補強。しかしここで、松木に噂。入団時より覚悟はしているが、彼の代わりなどいない。　（日比生）

ちょビット　No.24

調布社協インフォメーション

調布市社会福祉協議会で地域福祉活動を推進する、北島（地域支え合い推進員）・中村（地域福祉コーディネーター）・渡邉（ボランティアコーディネーター）よりご紹介いたします。

地域の自治会、民生児童委員、商店、地域住民や専門機関と3人のコーディネーターが協働で「地域の居場所づくり」を行いました。

紹介動画をご覧ください。⇒

「みんなの部屋」ぜひ、お越しください。

2023年8月　番組表

＜調布市民放送局の番組を見ることができます＞

◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」で放送中！

テレビ番組

調布ＣＡＴＣＨ　J:COM 111chにて１日２回放送

月	火	水	木	金	土	日
8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25

1日～15日

①　調布国際音楽祭2023～One Melody for All～

今回は6月24日から九日間にわたって開催された調布国際音楽祭2023の模様をダイジェストでお送りします。
オープニングセレモニー＆オープニングコンサートから布多天神社のピアノ連弾、深大寺本堂のイタリアの古典音楽聴くコンサート、そして最終日の小さな子ども達とパパ、ママ、赤ちゃんが大集合のキッズコンサート、グリーンホール大ホールのファイナルコンサート・ベートーヴェン「第九」までお楽しみください。

16日～31日

①調布国際音楽祭　フェスティバル・オーケストラ

毎年オーディションに合格した若手演奏家と国際的に活躍するソリスト・奏者が集まって結成されるフェスティバル・オーケストラ。
今年初めて調布国際音楽祭のフィナーレを飾りました。
本番に向けたリハーサルの日々を追いました。

ラジオ

「調布わくわくステーション」(毎週月曜日、21 時 45 分～22 時 00 分)

調布 FM：83.8MHz　HP からは、インタビューの様子を映像でご覧いただけます。どうぞお楽しみに！

月	放送日	内　容	ご　紹　介
8月	7日(放送) 14日(再放送)	ゲスト：大内輝雄さん 調布市文化協会会長 調布市民謡連盟副会長	調布市文化協会の会長に就任された大内輝雄さんに、文化協会、民謡の事、ご自身のお話を伺いました。 インタビュアー：柴田紀恵子
	21日(再放送) 28日(再放送)	宮本苑生の『詩の世界』 吉野弘さんの詩の朗読	吉野弘詩集『消息』から「I was born」、『幻・方法』から「夕焼け」、『北入曾』から「虹の足」、『感傷旅行』から「石仏−晩秋」「種子について」、『風が吹くと』から「祝婚歌」の作品の朗読をお届けします。　朗読：峯田里香子

HP

新型コロナウイルスの影響で、家で過ごされている方、この機会に地域の情報を見てみませんか！
インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聴くことができます。☞調布市民放送局で検索

http://chofu-catch.or.jp/（公式 HP）
（すべての番組2015年～現在まで）
http://chofu-catch.sakura.ne.jp/（アーカイブサイト）
（すべての番組2004年4月～2015年3月）
https://www.facebook.com/chofubroadcast（フェイスブック支局）（2015年～）

【公式 HP】　【アーカイブサイト】　【フェイスブック支局】

オレオレ詐欺、還付金詐欺が多発
不審な電話は「疑う」「確認」「相談」を

調布署管内では7月20日までにオレオレ詐欺10件、還付金詐欺10件、詐欺盗（キャッシュカードのすり替え）10件が発生している。カード、お金の電話は怪しい。
調布警察署（電話042－488－0110）では「不審な電話はまず『疑う』。切った後ですぐに『確認』そして『相談』を」と注意喚起。

多摩川で３０代男性が溺死
川では「急な流れ」と「深み」に注意

７月８日に市内の多摩川で釣り仲間を助けようとした30代男性が流され死亡した。７月21日には福岡県で女児３人が川遊びで溺れ死亡している。調布消防署（電話042－486－0119）では「ひざより下の深さでも注意。急な流れに流されて深みにはまり溺れます」と水辺での注意を呼び掛け。

＜ご意見・ご感想をお待ちしています＞　問合わせ先　http://chofu-catch.or.jp/contact　☎ 090-5576-1429
郵便　〒182-0022 調布市国領町 2-5-15、調布市民プラザあくろす 2 階　市民活動支援センター気付
[編集・発行] NPO 法人調布市民放送局（事務所）〒182-0035 調布市上石原 1-48-14